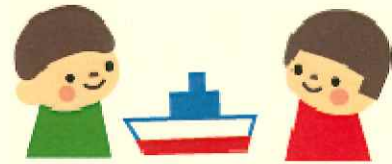


3. 1 1 後の子どもと健康



福島原発事故から7年～お母さんたちへの健康相談を 続けてきたお医者さんによる茶話会

原発事故があったのに、事故前と同じでいいの？

見えない放射能と向き合い、福島に通い続け、お母さんたちの

健康相談を続けてきたお医者さんのお話を聞いてみませんか？

話題提供：山崎 知行（やまざきともゆき）医師

1984年和歌山県岩出市に上岩出診療所（内科・皮膚科・小児科）を開業。1986年のチェルノブイリ原発事故以降、医師の立場から放射線被ばく被害に注目、被災地を何度も訪問。現地住民や医師との出会いを重ね、学びを続けている。2011年の原発事故後は福島県や宮城県を定期的に訪問。放射能汚染による健康影響や、子どもの健康に不安を持つ保護者への健康相談を継続している。



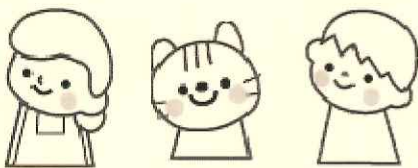
日時：5月17日（木） 午前10時半～12時

会場：石巻中央公民館 3F 第二講座室（石巻市日和が丘1-2-7 駐車場有り）

参加費：無 料（茶話会・個別相談、いずれも無料）

会の後、ご希望の方は個別の健康相談を受けることができます（午後）。

（無料・お一人30分程度・健康相談だけでも可）*ご相談については事前にご予約下さい。



主催：子どもの健康を考える会・いしのまき

共催：放射能問題支援対策室いずみ

お問い合わせ・個別相談連絡先：

放射能問題支援対策室いずみ

☎ 022-796-5272（平日9～17時）

E-mail izumi@tohoku.uccj.jp